



人と人が結びあえる社会であり続けるために

子どもたちのために手をつなごう

PTA本部通信

ぷらすワン

NO.6

発行 福山市立箕島小学校PTA本部
2014年(平成26年)9月26日

「ぷらすワン」はPTA情報から
みなさまあつとひとつの情報を
お届けします。

ANALYSTS COMMENT コラムメッセージ

PTA会員の皆様、平素よりPTA活動にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。PTA会長をさせていただいてます。この役を引き受けてから早くも6ヶ月が過ぎました。普段では参加することはないであろう地域の集まりであったり大変貴重な講習を受けたりと私の人生においても大変プラスになることばかりです。このプラスワンも発行がこの回で6回めとなります。これまでの会長の方々と同じく研修会などで学んだ事や本年度の活動についての報告や反省などを皆様に伝えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

今年もPTAの取組みのひとつとして7月と9月にあいさつ運動を実施いたしました。校門前をはじめ各通学路においてたくさんの方々に協力していただきました。この場を借りましてお礼申し上げます。子どもたちも大きな声であいさつをしてくれて大変気持ちがいい一日の始まりとなりました。今後定期的開催しますので参加のほどよろしくお願い致します。

親をモンスターにしてはいけない！ 保護者と教師が今こそつながるために必要なこと！

イチャモンの増加で、学校は疲弊。学校や保護者を一方的に責めたり、教員を擁護する問題ではありません。イチャモンの本音を読み取り、保護者と学校との正しい関係を築くことが必要。



次に、6月に参加しました。全小・中学校PTA会長研修会の内容を報告します。「イチャモン(無理難題要求)」をこえて「保護者と学校、そして地域とのいい関係づくり」の演題で大阪大学大学院教授・人間科学研究科の小野田正利さんの講演を受けました。題材としては、いわゆる「モンスターペアレント」についての話であったり、今の少子化についての話でした。今の時代、少子化により自己中心主義になっており我が子だけよければいいという親が増えてくるそうです。他人の子どもに対しても寛容性をもち、幸せにしてあげる事が必要であると言われていました。また、子どもがする事には必ず理由があるのだから、まずは悪い事をしたにしても、ただ頭ごなしに叱るのではなく、話を聞いてあげる事が大切だということです。

なぜ、このような事になるのか？

- 学校、保護者、児童の「三位一体」が揺らぎ「三つ巴」の関係に移りつつある。
- 「この先は言わなくても分かってくれる」という暗黙の了解事項が通じなくなってきた。
- 児童は発生するトラブルを自力で解決してこそ成長するのだが、その機会を保護者が介入することにより奪ってしまうこともある。
- 多世代の親が発言しあう機会を失ってしまったこと、教師と親の「常識」が異なるようになってしまったこと、我が子を叱れない親が増えてきたことや、地域の人たちとの関係が希薄になる等、「閉塞する子育て」が関係している。
- 親の前で振る舞う子どもの姿は一面でしかない。子どもを多面的に見るチャンスが急速に失われつつあり、学校と家庭の両方で見せる子どもの姿を確認しあうことが必要。その機会が失われつつある事から行き違いが生まれ、やがて壁となり、学校と親が「対立」していくようになることもある。

手をつなぎあい、お互いを分かち合おう

- 教師と親が互いの常識を細かくすりあわせていき、健全な子どもの教育を目指す。
- 最も大事なことは、教職員と保護者のお互いが「今どういった状況にあるかを分かり合う」という情報の共有があつて、学校のできる事は「子どもの成長＝自立と自信の獲得」であることを認識する以外にない。
- 振り上げた拳(言葉としての要求)ばかり見ていては、本質(ホンを)を見誤るおそれがあり、表に見えるものが全てではないため、拳の源がどこにあるかをたどることも必要。

箕島小学校PTA親善ソフトバレーボール大会中止のおしらせ

箕島小学校体育館の耐震工事に伴い、体育館の使用ができなくなります。開催日程変更等検討しましたが、都合がつかず、残念ながら11月に予定しておりました、親善ソフトバレーボール大会を中止とさせていただきます。

尚、本年度の誠之プロック親善ソフトバレーボール大会には箕島小学校選抜チーム(2チーム)として出場いたします。出場選手の募集・選出等につきましては後日連絡いたします。

編集後記

今回のテーマは、学校、保護者それぞれの立場から非常にデリケートな問題なので気を遣いました。

幸い、箕島小学校では、「イチャモン」については耳にすることがないように思います。今後も、子どもたちのために学校・保護者・地域がつながりあう関係を保っていききたいものです。

福山市立箕島小学校

PTA本部役員一同